

4月の子育て支援センター

令和7年度のスタートです。就園された皆さん、おめでとございます。渋川市に転入された皆さん、初めまして!! 榛名山、多持山、赤城山に囲まれた渋川市。山の懐にいだかれて市役所第二庁舎屋上から眺める赤城山の裾野が、美しい...といわれています。

さて、センターでは3月にじゃがいも植えをしました。就園すると行事は卒業になりますが、一所懸命に火田体験もしてくれました。「ここの植えたから、あとはよろしくね!」と、収穫は次の世代のセンターデビューする子達にバトンタッチ。こうして、センターでの子育ても巡りめぐってつながっていくのです。皆さんよろしくお原負いします♡



センターの桜も
開花宣言♡

4月の草花



オオイワナグリ

別名「星の瞳」 春の野草

イノフグリよりも花が大きいこと、植物学者「牧野富太郎」が発見し、この名を付けました。奥が「犬の陰のウ＝フグリ」に似ているから。3月に紹介したネモフィラにも、よく似ています。センターの庭に両方咲いているので、違いをみつけてみてね

わくわくの日

春は出会いと別れの季節ですね。今年度どんな出会いがあるか、わくわくしますね。行事の内容は、変わりませんが、よちよちからわくわくに名前が変わりました。遊びを通して、体幹を鍛え、丈夫な体を作りましょう! 散歩に出掛けたり、多目的ホールで体を動かしたり、親子で楽しみましょう! 担当は、**田野崎安起子**、元気いっぱい元氣張ります。♡、**島田弥生**、みんなの笑顔がみたいです。♡、の2人です。どうぞよろしくお願い致します。♡、ぜひ、行事に参加して下さいね! おこま〜す。



オハナサク
春



あかちゃんの日



園庭の花々も咲きほこり 春の訪れを皆さんに伝えていきます。いよいよ 新学期の始まりです。本年度 あかちゃんの日では『みつめて ふれて 笑い合っ』をコンセプトとしました。皆 顔が違うように発達も それぞれ異なります。あかちゃんの今できる事を大切に見守り 行事を進めていこうと考えます。

たくさんのおかあちゃんの『育ち』をおかあさんと共に喜んでいきたいと願っています。

(担当)

小林 紀子
吉沢 靖子



・3月の散歩では、駅まで行って、働く車や、電車を見てきました。みんな、ハイポーズ! ♪

少し大きな赤ちゃんの日

4月期、少し大きな赤ちゃんの日は木曜日に月2回ほど、「親子ではいはい・にこにこ立歩」を目指します。ふれあい遊びや、自由遊びでたくさん動きます。おしゃべりタイムもありますのでいろいろな人と出逢って、みんなで楽しい時間になるといいですね。

みんなで散歩

赤ちゃんから大きい子まで、みんな一緒に出かけます。木曜日の他の日にも「みんなで散歩」を予定しています。戸外に出て、自然や人と触れ、豊かな心生きる力が育てられます。大人もリラックスしてみんなで散歩を楽しみましょう。一年間よろしくお願ひします。宮代里香 池田芳江



春

～ のびのびの日～

のびのびの日ってなあに？ のびのびの日は月に1回、年齢を問わず誰でも参加でき季節の行事や自然に触れ活動する日です。おとほも子どもも のびのび過ごして何かを感じたり... 見つけたり... 親子でいろいろな発見ができるといいですね。4月の のびのびの日は、春を探しにちろ白井宿に出かけます!! (4月11日(金)) みんなで楽しめませんか? ぜひ、お気軽にご参加ください!

担当: 福島浩美 宮代里香

体を動かす手を使い人と関わる それこそが遊びになる乳幼児期

体を動かす遊びでの留意点は発達を急がせないことです。「早く立て、早く歩めの親心」と昔から言われています。しかし最近の赤ちゃん研究では、胎児のころから「有能で能動的で個性的」つまり、

「こどもには生まれながらにして、その子らしさがあり、自ら育っていく」ということです。

「できる、できない」にとらわれず、人と比べず、子どもの思いに共感して、やってみる! やってみたい! 気持ちも尊重して一緒に面白がってみてください。



人との関係から生じる遊び

動物と人間の子育ての大きな違い それは... 大人があやす♡

赤ちゃんを仰向けに寝かせ、目を合わせて話しかけたり、体をさわったりします(動物は仰向けを嫌がる) 話しかけられることや、あやされることによって、子どもは大人の目に注意を向け、人と関わることの心地よさと喜びを知ります。

人に安定した愛着をもった子どもは、大人の行動に注意を向け、真似を繰り返すようになります。

0歳児期のよいねいな関わりが、生涯の発達の基礎となります

0歳は、ハイハイなどの腰を中心とした運動 1歳は歩行 2、3歳は粗大運動(ジャンプぶら下がり、横歩き、片足立ちなど) どんどん屋外に出してみましょう。

